



# 文化財ニュース

No. 38

発行 加古川市教育委員会  
編集 社会教育・文化財課

加古川市加古川町北在家23-1  
電話 24-1151

## 西条古墳群の整備計画まとまる

# 文化財を生かした歴史公園に生まれ変わります

加古川市では、「豊かな市民文化の創造」を基本目標に掲げ、歴史的遺産の保護や文化性に富む都市的環境の整備を進めています。

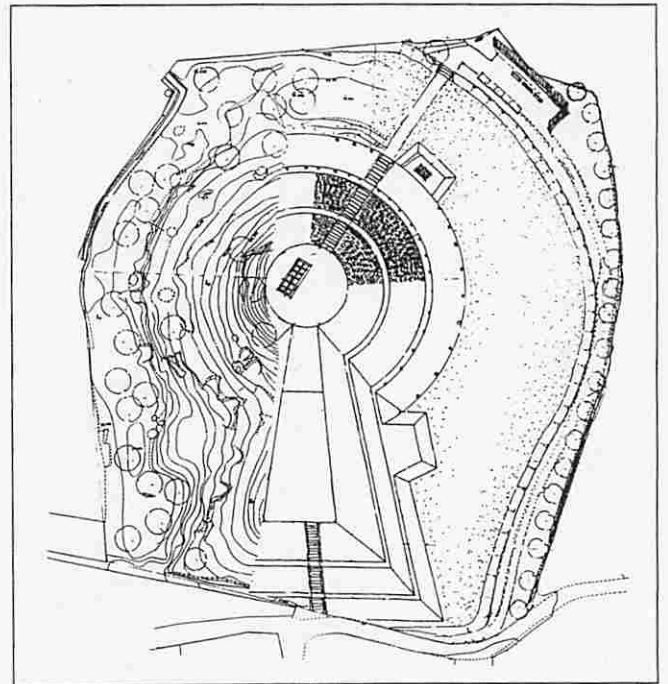
その一環として昨年の4月に県指定史跡の西条廃寺を整備し、市民の歴史学習やレクリエーション活動の場として活用を図っています。

そして、今年度からは西条廃寺に隣接する西条古墳群を歴史資源を生かした特色ある公園として復元整備する計画です。

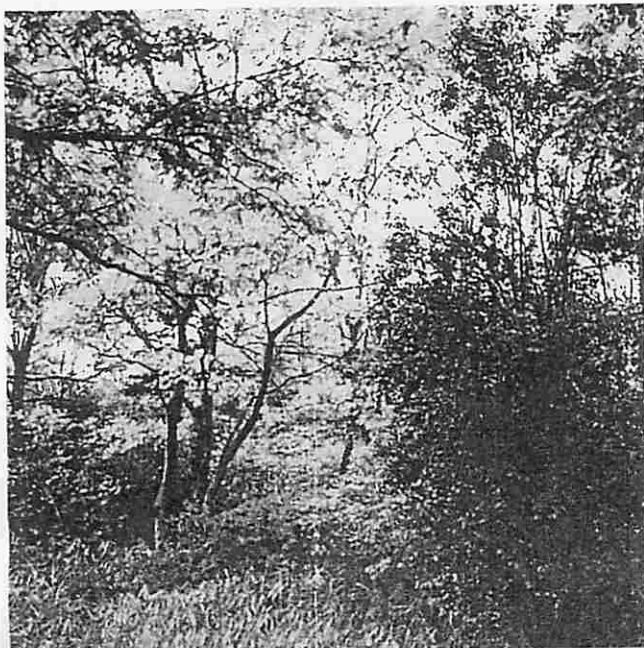
## 西条古墳群とは

西条山手から山手2丁目に位置し、古墳時代中期(5世紀)に築造された行者塚、人塚、尼塚の3基で形成されています。行者塚は、全長約110メートルの前方後円墳で、県下第5位の規模をもっています。尼塚は全長約40メートル、人塚は前方部を失っていますが、後円部の径は約50メートルで、両者とも前方部の短い帆立貝式古墳です。

この古墳群は播磨における古墳文化を考える上で貴重な遺跡であり、昭和48年に国指定史跡に指定されています。



行者塚古墳整備イメージ図



行者塚古墳の現況

## 今後の整備計画

平成6年度から9年度までの4カ年計画で、古墳群の全体像が理解できるように全体の模型の設置や歴史的臨場感が味わえるように実物の石室を展示します。6年度は整備のための基本的な計画を策定し、7年度は詳細な資料を得るために3基の古墳について発掘調査を行います。

そして8年度、9年度に国の補助を得て葺石や芝張りによる古墳の復元や植栽、さらに、3基の古墳を結ぶ散策道の整備を行い、市民が楽しみながら歴史学習ができるような公園にしたいと考えています。

## 文化財ネットワークの形成

すでに史跡公園として整備された隣接の西条廃寺や八幡町の宮山遺跡、日岡山古墳群など近隣の文化財とのネットワークをすすめ、文化財を生かした魅力あるまちづくりを推進したいと考えています。

# 野口廃寺第1次発掘調査終わる

## 講堂跡、小堂宇跡、回廊跡を確認。創建は8世紀初頭。

野口神社の境内に所在する野口廃寺は、奈良時代の寺院跡として、鎌谷木三次氏を初め、多くの研究者によって早くから注目されていました。しかし、現在に至るまで、本格的な発掘調査は行われず、伽藍配置や創建年代など多くの問題は謎となっていました。加古川市教育委員会では、これらの問題を明らかにするため、今回、国、県の補助を得て、平成6年度と7年度の2年次にわたって、発掘調査を実施することとなりました。

本年度の調査は社殿周辺を中心に、7月18日から2カ月間実施され、社殿北側から講堂跡、小堂宇跡、社殿西側から回廊跡、推定塔跡を発見しました。

### 講堂跡

東西約22メートル、南北約15メートルの規模をもつ基壇（建物を乗せるための土壇）が発掘されました。基壇の化粧は瓦積で、地覆石を置かず、直接地面から積み上げていました。また、基壇下には、幅50センチメートルの素掘りの雨落溝が巡っていました。

礎石は2個残されていました。いずれも竜山石製で、2.8メートルの間隔をおいて並んでいました。大きさは90センチメートル×70センチメートルと70センチメートル×50センチメートルです。この礎石の位置から建物を復元すると、東西が桁行で7間、南北が梁行で4間の建物であったと考えられます。

### 小堂宇跡

この建物跡も瓦積基壇で造られていました。基壇の規模は東西9メートル、南北6メートルで、講堂跡と同じ方位を向いていました。礎石は残されていませんでしたが、礎石の抜き取り跡が2箇所発見されました。このことから、建物は桁行3間、梁行2間の規模であったと考えられます。

建物の性格は、その規模や位置から主要伽藍に附属する施設、「経蔵・宝蔵」などが考えられます。



講堂跡北辺

### 回廊跡

塔、金堂などの主要伽藍をとり囲む回廊の遺構は、主として講堂西側で調査が実施されました。その結果、約4メートルの幅で带状に伸びる高まりを確認しました。高まりは、盛り上げた土を人工的につきかためて造られていましたが、上面が後世の削平を受けていたため、礎石などは見つかりませんでした。発見された位置から、講堂に取りついていたと考えられます。

### 推定塔跡

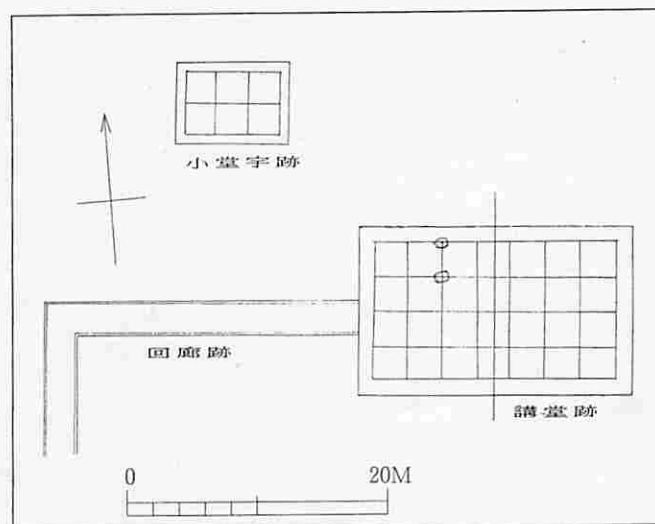
社殿西側で見つかった遺構です。基壇状の高まりが確認されましたが、後世の攪乱を受けていたため遺存状態が悪く、建物の規模などはわかりませんでした。しかし、調査地の中に塔心礎（塔の中心柱を支える礎石）の抜き取り跡と思われる円形の穴が発見されたため、塔跡の可能性が高いと考えています。

### まとめ

本年度の発掘調査では講堂跡、小堂宇跡、回廊跡や推定塔跡などの建物跡を確認しました。伽藍配置を特定するまでには至りませんでした。来年度の調査に向けて大きな成果を得たと言えます。また、建物跡のなかでも、「経蔵・宝蔵」と推定される小堂宇跡の発見は、市内の寺院遺跡では初めてのことです。

創建年代は出土した瓦から、8世紀初頭と考えられます。そして、9世紀には西条廃寺や石守廃寺と同様に衰退していったものと思われます。

来年度の調査では、金堂跡の発掘によって伽藍配置の特定を行うとともに、鐘楼、僧房、食堂などの附属施設の発掘や寺域の確認を行い、寺院跡の全体像を明らかにしたいと考えています。



発掘調査図

## 平成6年度 市指定文化財に3件を指定

教育委員会では、文化財審議委員会（委員長吉田亨盛）の答申を受けて、文化財3件を新たに市指定文化財に指定しました。これにより指定文化財は、国指定22件、県指定28件、市指定31件になりました。

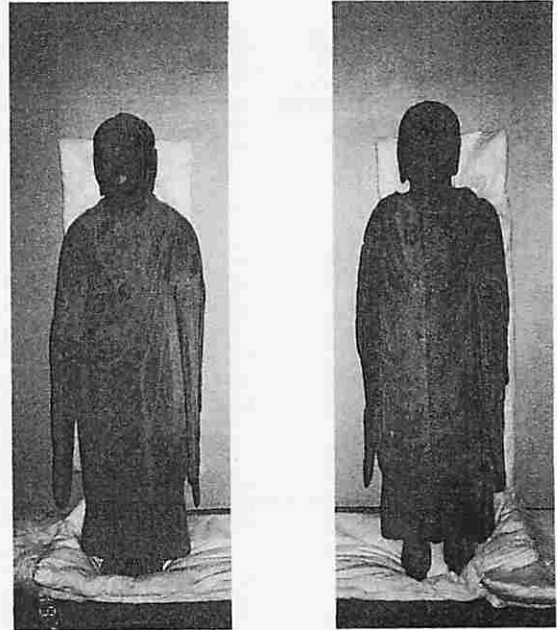
### 1. 地藏菩薩立像（神野町西条永昌寺）



一木造の立像で、背板を肩によせて当てている。衣文の彫線は摩滅によって失われており、左右とも手首より先、両足先は後補。宝珠、錫杖、台座、光背も後補である。

しかし、秀でた眉や高い鼻、引き締まった唇等、相貌は端正で、優美な姿態を保っている。平安時代後期の優れた作であると言える。

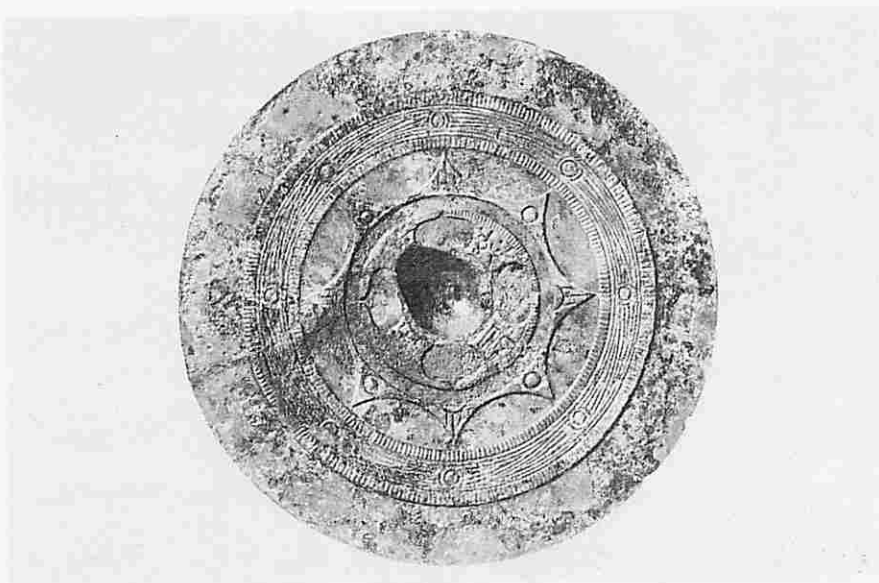
### 2. 地藏菩薩立像（加古川町北在家鶴林寺）



両像とも檜の一木造。一体は右面部に欠損があるが、体部の保存は比較的良好である。もう一体は面部が荒れ、体部に割れ目がある。両像とも両手先と両足先を欠いているが、本来は左手に宝珠、右手に与願印または錫杖をもっていたと思われる。

制作年代は平安時代後期と考えられ、優美な作風を伝えている。

### 3. 長慶寺山古墳出土品一括（加古川市教育委員会保管）



内行花文鏡

長慶寺山古墳は、上荘町薬栗に所在する全長34メートルの前方後円墳である。昭和30年に本格的な発掘調査が実施された。主体部は粘土槨（石室を設けず、木棺を粘土で覆う埋葬施設）で、副葬品としては内行花文鏡1、長刀1、短冊型鉄斧1、刀子2、手斧2、鉄鍬24などが出土した。これらの出土品は、加古川の古墳文化の形成を考えるうえで貴重な資料である。

## 好評です！ 西条廃寺史跡公園

市民の歴史学習、レクリエーション活動の場として、整備され昨年4月24日、オープンした西条廃寺史跡公園は、近隣の人々に憩いの場として利用されるとともに、市内外からも多くの人々が見学に訪れています。

また、学校の歴史学習や文化財研究グループの研究活動、ツアーマーチなどの各種行事にも盛んに利用されています。

あなたもこの新しい加古川の名所を訪れて、古代人の気分になってみてはいかがでしょうか。



歴史体験学習にも利用されています(青い鳥学級から)

## 文化財講座に多数の市民が参加

加古川市教育委員会と加古川文化財保護協会が開催している文化財講座に、昨年は延べ445人の受講者が参加しました。昨年度の講座内容は近世の日岡神社やひれ墓など身近な文化財に関する講座が多く、参加者は熱心に耳を傾けていました。

文化財講座は、毎年10月～11月に計5回開催しています。郷土の歴史や文化財に興味のある方は、どなたでも参加してください。受講料は無料です。

### 平成6年度文化財講座開催内容

月・日・時	会 場	演 題	講 師
10月23日(日) 1:30～3:30	加古川総合文化センター	東播磨の瓦工人達	菱田 哲郎 京都府立大学助教授
11月5日(土) 1:30～3:30	青少年婦人センター	遺跡の再生	高瀬 要一 奈良国立文化財研究所 計測修景室長
11月6日(日) 1:30～3:30	青少年婦人センター	近世の日岡神社	兼本 雄三 加古川東高等学校教諭
11月19日(土) 1:30～3:30	青少年婦人センター	文化財建造物の修理 保存	村上 裕道 兵庫県教育委員会 社会教育文化財課 主査
11月27日(日) 1:30～3:30	青少年婦人センター	ひれ墓	櫃本 誠一 兵庫県教育委員会 社会教育文化財課 課長補佐

## 加古川市指定文化財図録刊行間近

国宝鶴林寺の太子堂、本堂や聖観音立像、重要文化財尾上神社の銅鐘、長楽寺の地藏菩薩半珈像、国指定史跡西条古墳群、県指定史跡西条廃寺など、総数81件に及ぶ国、県、市の指定文化財の全てを、豊富な写真とくわしい解説で紹介しています。

A4判 98ページ 定価 3,800円

ご購入を希望されるかたは、市役所5階、教育委員会、社会教育・文化財課(生涯学習推進室)までお立ち寄り下さい。  
電話0794(24)1151(代表)内線3322



国 宝 鶴林寺太子堂